

大学院新入生（留学生）用

学籍番号	受験番号	氏名かな	
		氏名	
	電話番号		
	申請種別（希望する種別の □を塗りつぶしてください）	☐ 入学料免除 ☐ 入学料徴収猶予 ☐ 授業料免除	

上記太枠の中を記入のうえ、確認票 A を提出してください。

【提出書類一覧】 提出する書類について、本人確認欄をチェックしてください。

※提出前に受験番号、氏名、年月日等、記入もれがないか再度確認をしてください。

[illegible]

【学生生活支援課 記入欄】

- ☐ 完結
(月 日)

☐ 不備書類あり
提出締め切り日
(月 日)

確認票 B (申請者控)

大学院新入生（留学生）用

学籍番号	受験番号	氏名かな	
		氏名	
	電話番号		
	申請種別（希望する種別の □を塗りつぶしてください）	☐ 入学料免除 ☐ 入学料徴収猶予 ☐ 授業料免除	

上記太枠の中を記入のうえ、確認票 A を提出してください。

【提出書類一覧】 提出する書類について、本人確認欄をチェックしてください。

※提出前に受験番号、氏名、年月日等、記入もれがないか再度確認をしてください。

[illegible]

【学生生活支援課 記入欄】

- ☐ 完結
(月 日)

☐ 不備書類あり
提出締め切り日
(月 日)

受験番号		学籍番号 ※大学記入	
申 請 書			
香川大学長 殿		西暦 年 月 日 (提出日)	
私は、下記の理由により、			
☐入学料免除 ☐入学料徴収猶予 ☐2026(令和8)年度前期分授業料免除 ☐2026年3月に本学大学院博士前期課程または修士課程を修了し、引き続き博士後期課程または博士課程に進学する。			
を申請いたします。			
※該当する□を塗りつぶしてください。			
※入学料免除が許可されなかった場合又は半額免除が許可された場合に、支払わなければならない入学料について徴収猶予を希望する場合は「入学料免除」及び「入学料徴収猶予」の両方の□を塗りつぶしてください。			
※2026年3月に本学大学院博士前期課程または修士課程を修了し、引き続き博士後期課程または博士課程に進学する方は入学料は納付しないでください。			
※所属、現住所(申請者、学資負担者とも)、電話番号は、2026年4月1日時点のものを記入してください。			
申請者	所 属	研究科 専攻 年次	
	氏 名	【※全員記入:西暦 年 月 大学卒業(最終学歴)】 【※香川大学卒業生のみ記入 卒業時(最終学歴)の学籍番号: 】	
	現住所	(申請者本人が署名) 〒() TEL.() —	
学資負担者*	氏 名	(学資負担者本人が署名)	
	現住所	〒() TEL.() —	
*原則は主たる家計支持者			
申請理由	免除等を希望する家庭事情や、その他、特に説明を要することについて、申請者本人の立場から具体的に記入してください。		
☐経済的理由 ☐学資負担者の死亡 ☐風水害等の災害 ☐その他() *該当する□を一つ、塗りつぶしてください。			
指導教員等の所見		申請者が私費外国人留学生の場合に指導教員が記入してください。	
人物及び学業成績等について、記入してください。			
指導教員等の所属・職名・氏名			

受験番号	記入要領		
申請書			
香川大学長 殿		西暦 年 月 日 (提出日)	
私は、下記の理由により、 ☐入学料免除 ☐入学料徴収猶予 ☐2026(令和8)年度前期分授業料免除 ☐2026年3月に本学大学院博士前期課程または修士課程を修了し、引き続き博士後期課程または博士課程に進学する。 を申請いたします。			
※該当する□を塗りつぶしてください。			
※入学料免除が許可されなかった場合又は半額免除が許可された場合に、支払わなければならない入学料について徴収猶予を希望する場合は「入学料免除」及び「入学料徴収猶予」の両方の□を塗りつぶしてください。			
※2026年3月に本学大学院博士前期課程または修士課程を修了し、引き続き博士後期課程または博士課程に進学する方は入学料は納付しない。			
※所属、現住所(申請者、学資負担者)のものを記入してください。			
申請者	所属	専攻 年次	
	氏名	【※全員記入:西暦 年 月 大学卒業(最終学歴)】 【※香川大学卒業生のみ記入 卒業時(最終学歴)の学籍番号: 】	
	現住所	(申請者本人が署名) 〒() TEL.()	
学資負担者*	氏名	(学資負担者本人が署名)	
	現住所	〒()	
*原則は主たる家計支持者			
申請理由	免除等を希望する家庭事情や、人の立場から具体的に記入してください。		
☐ 経済的理由 ☐ 学資負担者の死亡 ☐ 風水害等の災害 ☐ その他() *該当する□を一つ、塗りつぶしてください。			
申請理由は、申請者本人の立場から記入してください。 記載内容は、申請の基準日(2026年4月1日現在)において、申請するに至った事情、経済的に納付が困難な理由を具体的に記入してください。			
指導教員等の所見	申請者が私費外国人留学生の場合に指導教員が記入してください。		
人物及び学業成績等について、記入してください。			
私費外国人留学生は、指導教員から所見を得てください。 所見については、エクセル等で入力可です。ただし、エクセル等で入力した場合は氏名は自署としてください。			
指導教員等の所属・職名・氏名			

受験番号

で囲んだ枠内は、 大学認定欄のため記入しないでください。

家 庭 調 査		
2		氏 名
学籍番号		(歳)

	氏 名	4月1日現在の勤務先①	①の開始年月	給与収入の計	
				給与収入の計 (千円)	給与収入 以外の 所得計 (千円)
続柄	氏 名	4月1日現在の職業	4月1日現在の勤務先②		
	4月1日現在の職業	年齢			
本人	学生	歳	年 月から 年 月	4	5
父		歳	年 月から 年 月	6	7
母		歳	年 月から 年 月	8	9
配偶者		歳	年 月から 年 月	10	11
		歳	年 月から 年 月	12	13
		歳	年 月から 年 月	14	15
		歳	年 月から 年 月	16	17

(収入状況)									
給与収入				計	給与収入以外の所得				
給与 (パート含)	年金・ 手当 (千円)	失業給付金 生活扶助費 (千円)	その他 (千円)		事業 (千円)	農業 (千円)	不動産 (千円)	利子・ 配当 (千円)	雑 (内職、 その他) (千円)
本人									
父									
母									

※印欄は、該当するものを○で囲んでください。

本 人		通学区分	研究科	入 学 年 月	奨学金受給	
※24 1：自宅 2：自宅外			研究科	2026年4月入学	受給状況 25	受給年額(千円) 26
続 柄	氏 名	設置 区分	4月現在の在学学校	学年	通学 区分	前年度状況 前期 後期 年額
	学校名					
		※27	※28		※29	30 31 32
		1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1～3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外	36 37 38
		※33	※34		※35	
		1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1～3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外	42 43 44
		※39	※40		※41	
		1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1～3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外	48 49 50
		※45	※46		※47	
		1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1～3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外	54 55 56
		※51	※52		※53	
		1:国立 2:公立 3:私立	1:小学校 2:中学校 3:高校 4:大学	5:高専(1～3年) 6:専修学校(高等) 7:専修学校(専門) 8:高専(4・5年)	1:自宅 2:自宅外	
母子・父子世帯	※父無 死別・生別 (年 月)					87 0:非該当 1:該当
障害者のいる世帯	続柄 () 手帳番号 () 続柄 ()					88 人
長期療養者のいる世帯	続柄 () 療養期間 年 月から 年 月 続柄 () 療養期間 1か月当たり療養費 (千円)					89 年額合計(千円)
学費負担者の別居	1 か月当たりの住居・光熱水費 (千円)					90
風水害等の災害	被害内容 (被害額 千円)					91
家族数	独立生計者					92 学 力
92	93	94	95	96	97	98
1:一般 3:災害 5:家計	2:学費負担者死亡 4:特例災害 6:学力 7:その他	0:非該当 1:該当	0:非該当 1:該当	0:非該当 1:該当	0:非該当 1:該当	0:非該当 1:該当
101 0:非該当	1:該当	103 (子が2人を超える人数)	人			

※ここに記載した「収入状況」については、それを証明する書類が必要です。証明がなければ、事実として認定することができず、書類不備として取り扱うことになります。

世帯構成員は、以下の者です。

- ①申請者
- ②家計支持者(原則、父母**両方**。母子・父子世帯の場合は母または父)
※申請者が独立生計者、私費外国人留学生の場合は配偶者を含む
- ③家計支持者(または申請者)の扶養

※家計支持者の扶養下にある専修学校(一般課程)及び各種学校(予備校、職業訓練校、防衛大学校他)に在学している者は、就学者とみなさないで、「就学者を除く家族」欄に記入する。

受験番号			で囲んだ枠内は、 大学認定欄のため記入しないでください。
家 庭 調 書			
学籍番号	2	カガワ 氏 イチロウ 氏 名	カガワ イチロウ 香川 一郎 (22 歳)

	続柄	氏 名	4月1日現在の勤務先①	①の開始年月	給与収入の計	給与収入以外の所得計	
		4月1日現在の職業	年齢	4月1日現在の勤務先②	②の開始年月	(千円)	(千円)
	本人	香川 一郎		年 月 から	4	5	
		学生	22 歳	年 月 から			
就学者を除く家族	父	香川 太郎		〇〇商店（自営業）	平成8年 8月 から	6	
		自営業	50 歳	□□ストア(アルバイト)	平成28年 9月 から		
	母	香川 花子		〇〇コンビニ（パート）	平成24年 9月 から	8	9
		パート	48 歳	△△マート(パート) □□クリーニング(パート)	平成27年 5月 から 令和5年 9月 から		
	配偶者			年 月 から	10	11	
			歳				
	妹	香川 夏子				12	13
		予備校	18 歳		年 月 から		
	祖父	高松 高男			年 月 から	14	15
		無職	83 歳				
祖母	高松 松子				16	17	
	無職	80 歳					

二重線の枠内は「大学認定欄」のため、記入しないこと。

勤務先が3社以上の場合、2行に分けるか別紙にてそれぞれの勤務先名、勤務開始時期を説明すること。

「現在の職業」欄は家計支持者以外の職業についても会社員・自営業・教員・公務員など具体的に記載すること(主婦・家事手伝い・無職等も必ず記載する)

[illegible]

記入要領

※ここに記載した「就学者」「特別控除」については、それを証明する書類が必要です。証明がなければ、事実として認定することができず、書類不備として取り扱うことになります。

※印欄は、該当するものを○で囲んでください。

就学者	本人	通学区分 ※24 1: 自宅 2: 自宅外	研究科 創発科学 研究科	入学年月 2026年4月入学	奨学金受給 受給状況 25 (ある場合は1)	受給年(千円) 26
	続柄	氏名 香川 春子	設置区分 ※27 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※28 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 3年	通学区分 ※29 1: 自宅 2: 自宅外
	前年度状況	前期 30	後期 31	年額 32		
	氏名 香川 次朗	設置区分 ※33 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※34 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 1年	通学区分 ※35 1: 自宅 2: 自宅外	
	前年度状況	前期 36	後期 37	年額 38		
	氏名	設置区分 ※39 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※40 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 1年	通学区分 ※41 1: 自宅 2: 自宅外	
	前年度状況	前期 48	後期 49	年額 50		
	氏名	設置区分 ※45 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※46 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 1年	通学区分 ※47 1: 自宅 2: 自宅外	
	前年度状況	前期 54	後期 55	年額 56		
	氏名	設置区分 ※51 1: 国立 2: 公立 3: 私立	学校区分 ※52 1: 小学校 2: 中学校 3: 高校 4: 大学	学年 1年	通学区分 ※53 1: 自宅 2: 自宅外	
特別控除	母子・父子世帯	※母無 死別・生別 (年 月) ※父無 死別・生別 (年 月)	87 0: 非該当 1: 該当			
障害者のいる世帯	続柄 (妹) 手帳番号 (12345678)	88				
長期療養者のいる世帯	続柄 (祖父) 療養期間 令和4年 4月から ※入院・退院・自宅療養 1か月当たり療養費 (50千円) 続柄 () 療養期間 年 月から ※入院・退院・自宅療養 1か月当たり療養費 (千円)	89 年額合計(千円)				
学資負担者の別居	1か月当たりの住居・光熱水費 (千円)	90				
風水害等の災害	被害内容 (被害額 千円)	91				
大学認定	家族数 (地区区分(居住地))	92				
独立生計者	生活保護世帯	93				
学力	94 0: 非該当 1: 該当	95 0: 非該当 1: 該当	96 1: 適格 2: 不適格			
申請区分	非課税世帯	97 1: 一般 2: 学資負担者死亡 3: 災害 4: 特例災害 5: 家計 6: 学力 7: その他	100 0: 非該当 (課税・不明) 1: 該当			
多子世帯	※子が3人以上の世帯	101 0: 非該当 1: 該当	103 (子が2人を超える人数)			

就学者(本人)

○通学区分: 該当する番号を○で囲む。

※私費外国人留学生は「自宅」を選択

○研究科: 申請者(本人)について記入する。

入学年月: 申請者(本人)について記入する。

就学者(兄弟・姉妹等)

○「在学学校」欄は該当する番号を○で囲み、学年は2026年4月1日現在の学年を記入。「設置区分」「学校区分」「通学区分」の該当する番号に必ず○をする。

※就学者とは、次の①②に在学している者をいう。

①小、中、高、高専、大学(大学院、専攻科、別科を含む。放送大学については、全科履修生、特科生に限る。)、特別支援(盲・ろう・養護)学校

②専修学校(高等課程、専門課程)

○特別控除について

必要事項を記入のうえ、証明書類を提出すること。

父又は母が死亡、生別の場合は、この欄に記入する。死別・生別の時期も記入する。

障害者手帳の番号を記入する。

長期療養者とは、診断書により、申請時現在療養中であり、6ヶ月以上の療養期間を要する者で、最近1年間の医療費自己負担額が10万円以上の者をいう。

2025年4月からの1年間の療養費を領収書等により合計して、1ヶ月あたりの療養費を記入する(様式6)。

学資負担者が単身赴任で別居のために特別に支出している住居費及び光熱水費の実費を、2025年4月からの1年分を領収書等により合計。会社負担があるときは、その分を引いて、1ヶ月あたりの費用を記入する(様式7)。

2025年4月以降に火災・風水害等により被害を受けたために、支出が増大したり収入が減少して、著しく経済的困窮におかれている場合にのみ適用。
単に被害額や復旧費をそのまま控除するものではない。